

2016年商学部第1問

1 次の の中を適当に補え.

(1) x に関する方程式 $(k^2 - 4k + 3)x^2 - 4x + 1 = 0$ が異なる2つの実数解を持つような整数 k は、全部で 3 個である.

(2) 不等式 $\log_4(7x+1) < \frac{1}{2} + \frac{1}{2} \log_2(2x+9)$ を解くと である.

$$-\frac{1}{7} < x < \frac{17}{3}$$

(3) $0 \leq \theta \leq \pi$ のとき、 $4\sin^3\theta + \cos^2\theta - 2\sin\theta + 1$ の最大値 M 、最小値 m を求めると $(M, m) =$ である.

$$(3, \frac{5}{4})$$

(1) $k^2 - 4k + 3 = (k-1)(k-3)$ より、次のように場合を分けて考える.

(i) $k=1$ または $k=3$ のとき.

$-4x+1=0$ となり、実数解は1個.

(ii) $k \neq 1$ かつ $k \neq 3$ のとき.

判別式を D とすると.

$$\begin{aligned} \frac{D}{4} &= (-2)^2 - (k^2 - 4k + 3) \cdot 1 \\ &= -(k^2 - 4k - 1) \end{aligned}$$

\therefore 異なる2つの実数解をもつので $D > 0$ より.

$$k^2 - 4k - 1 < 0 \quad \therefore 2 - \sqrt{5} < k < 2 + \sqrt{5}$$

$2 < \sqrt{5} < 3$ で、 k は整数より、 $k=0, 1, 2, 3, 4$ ここで、 $k \neq 1$ かつ $k \neq 3$ より、 $k=0, 2, 4$

(i), (ii) より、3個 //

(2) 真数条件より、 $7x+1 > 0$ かつ $2x+9 > 0 \quad \therefore x > -\frac{1}{7} \dots \textcircled{1}$

$$\text{(不等式)} \Leftrightarrow \frac{\log_2(7x+1)}{\log_2 4} < \frac{1}{2} + \frac{1}{2} \log_2(2x+9)$$

$$\Leftrightarrow \log_2(7x+1) < \log_2 2(2x+9)$$

$$\Leftrightarrow 7x+1 < 2(2x+9)$$

$$\Leftrightarrow x < \frac{17}{3}$$

よって、 $\textcircled{1}$ より、 $-\frac{1}{7} < x < \frac{17}{3}$ //

(3) $y = 4\sin^3\theta + 1 - \sin^2\theta - 2\sin\theta + 1$

$x = \sin\theta$ とおくと、 $y = 4x^3 - x^2 - 2x + 2 \quad (0 \leq x \leq 1)$

$$\therefore y' = 12x^2 - 2x - 2 = 2(2x-1)(3x+1)$$

\therefore 右の増減表より、 $(M, m) = (3, \frac{5}{4})$ //

x	0	...	$\frac{1}{2}$...	1
y'			-	0	+
y	2	\searrow	$\frac{5}{4}$	\nearrow	3